

和Ver5.0 追加機能

V50102502

平成30年10月26日 更新



中央情報開発株式会社
Central Information Development CO.,LTD.

人にやさしいITコミュニケーション

<目次>

<バージョン5.0 追加機能>

1. 申請書書式(都道府県別)のご提供
2. 施術報告書作成機能の拡張

1. 申請書書式(都道府県別)のご提供

中央情報開発では、30年度10月からの制度改正に伴い、全国標準的な申請書のフォーマットを今回のバージョンアップより皆様にご提供させていただきます。

ご提供させていただきます申請書は、各県のフォーマットへ基本的に準拠したものとなりますが、平成30年10月10日の時点のフォーマットとなりますので、その後に各保険者の判断によりフォーマットそのものに変更があった場合などは、対応しておりません。

この為、各書式をご利用される場合は、事前に保険者へのフォーマット確認などお客様のほうで行って頂きますようお願いいたします。

また、来年1月より開始される受領委任制度向けの申請書等は現時点ではご用意しておりませんのでご了承のほど宜しくお願いいたします。

(平成31年度1時月施行の受領委任制度に関する書式につきましては、フォーマットの最終的な形式は保険者の判断による解釈が組み込まれる場合があります)

<ご提供させて頂く書式>

- ・H30年度申請書書式標準タイプ … 全国の保険者に対応できるよう、様々な項目を網羅した標準的な書式となります。保険者によっては独自書式を使用する場合がありますので事前に保険者への確認は必要です。
- ・各県別書式 … 各県毎の後期高齢、国保、その他の書式となります。全ての県は網羅しておりませんので、一覧にない場合は標準書式などでの代用となります。

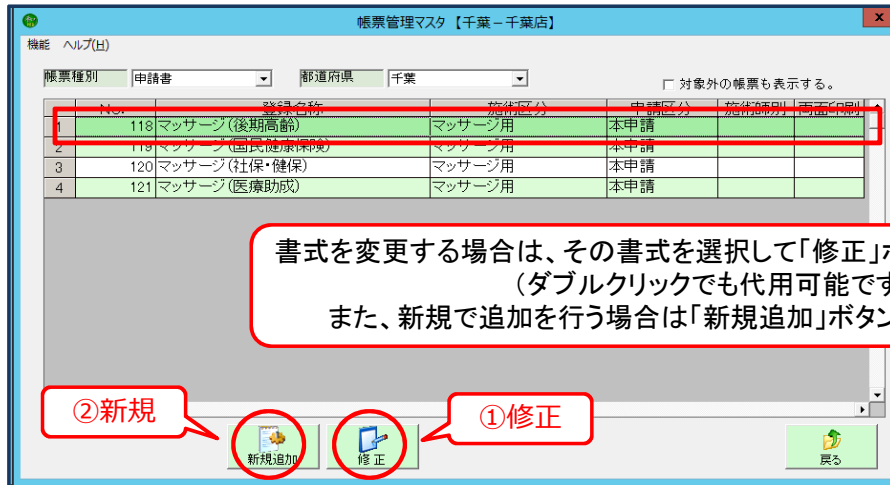
(1)各県別申請書書式の設定方法

1 メインメニューよりユーティリティをクリックします



2 帳票管理マスター一覧の確認

御社でご利用中の申請書書式の一覧が表示されます。



①「修正」の場合

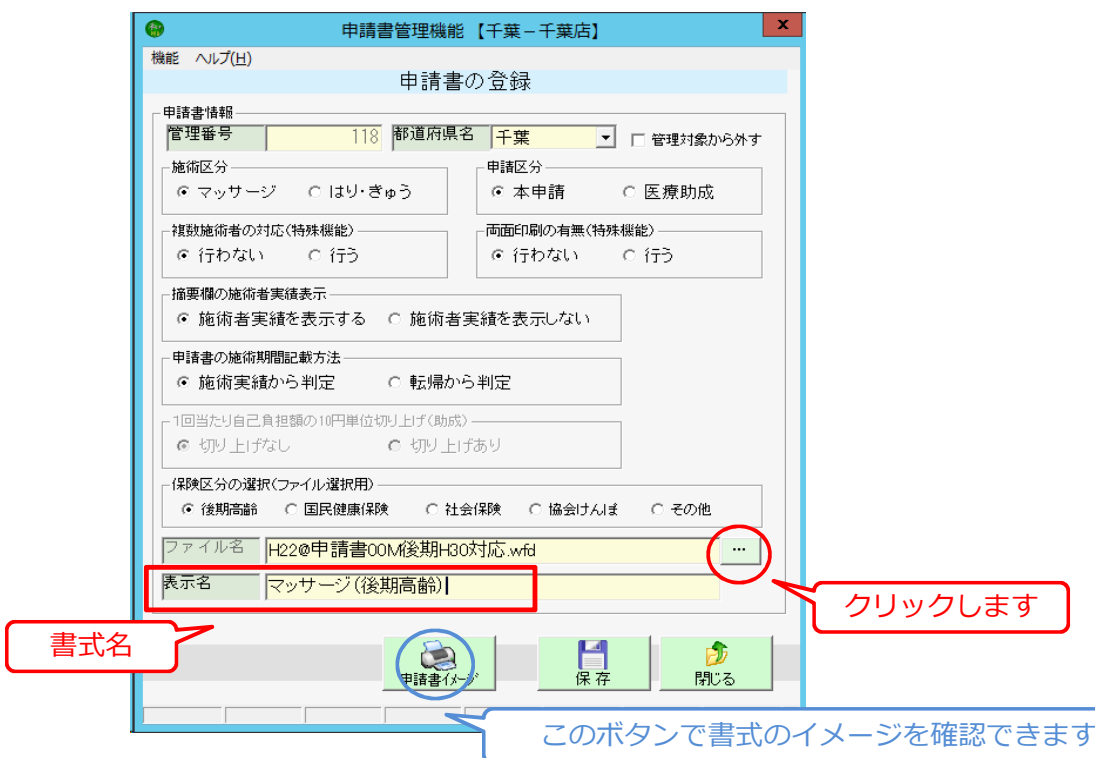
… 既存の申請書の付け替えを行います。
現在ご利用中の利用者に紐づいた申請書書式は一括で変更されます。
過去分の申請書なども新しく選択した書式に変更されますので

②「新規追加」の場合

… 既存の書式はそのまま残して、新しく書式の追加を行います。
この場合、新しい書式を使用する利用者は、利用者データ管理よりこの書式を使用する全利用者の申請書書式変更を行う必要があります。

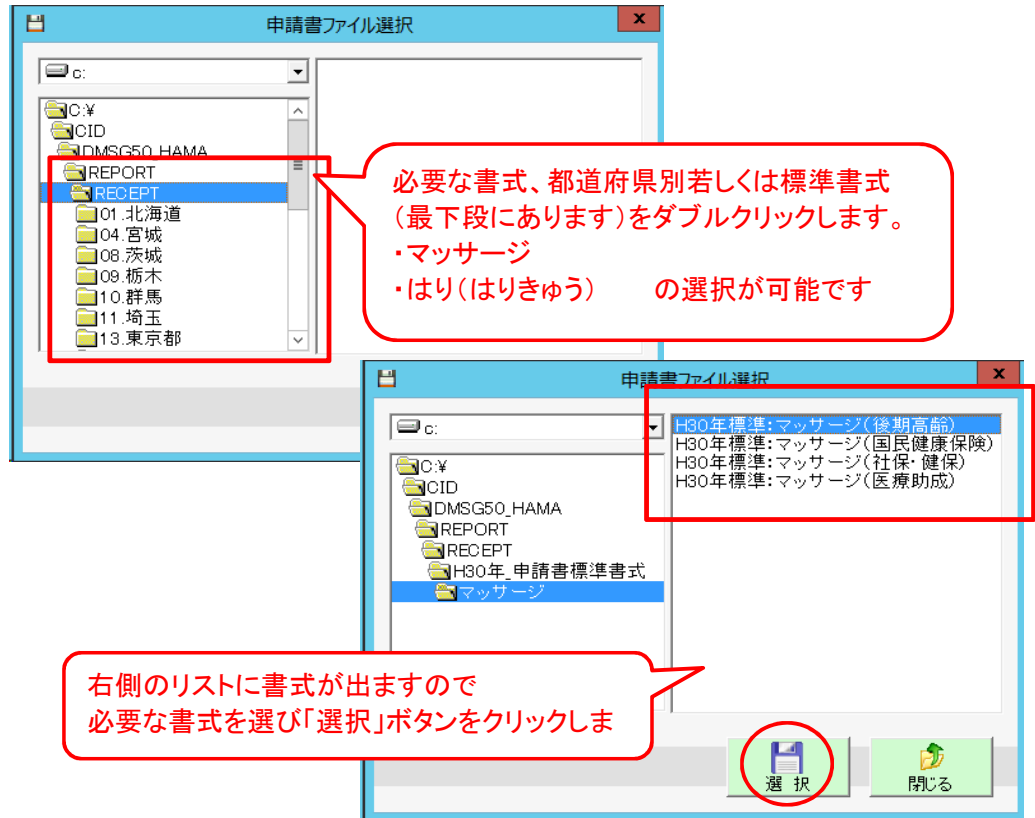
2-1 申請書の付け直し(①修正)について

ご利用頂いている申請書を付け直す場合は、一覧より選択した後、「修正」ボタンをクリックします。この時表示される画面にあるファイル名横の「…」をクリックします。



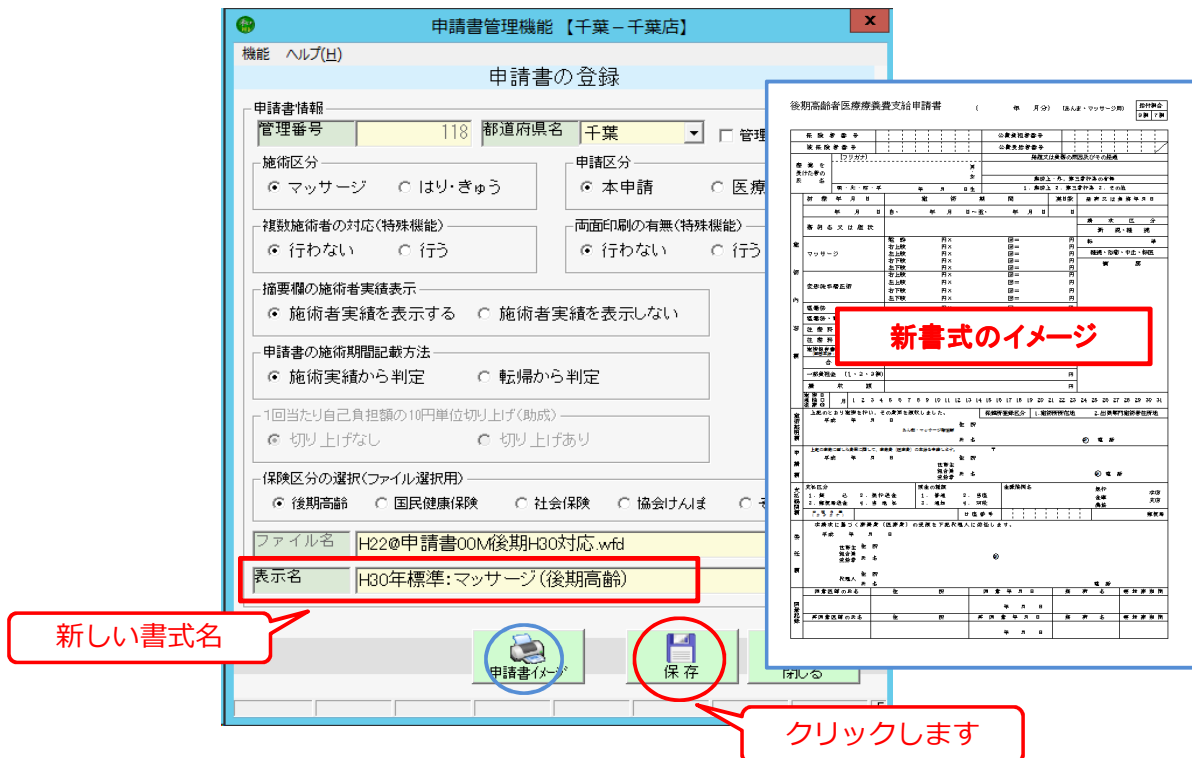
2-2 変更する申請書書式の選択方法

申請書ファイル選択ウィンドウが表示されるので、その中から必要な書式を左側のファイルボックスより選択(クリック)します。



2-3 設定した書式の確認

ファイル選択選択した書式は以下の方法で確認を行います。
問題が無ければ保存ボタンをクリックする事で、書式の変更は完了です。



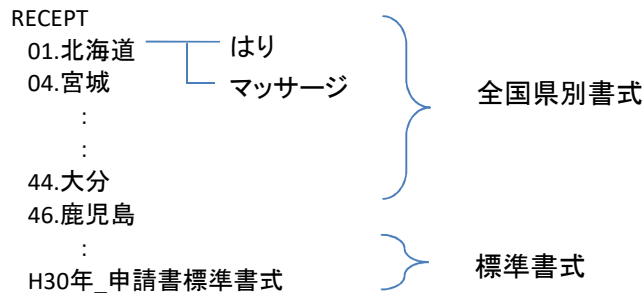
3-1 申請書の新規追加(①新規追加)について

既存の申請書はそのままに、新しく書式を追加する事が可能です。
新しく書式を追加する事で、過去分(10月以前)書式での再出力が必要となる場合に
利用者への申請書付け替えは必要となりますが、旧書式での出し直しも可能となります。
(但し、社内で使用する書式が多くなりすぎる為、管理が複雑な管理となりがちです)

書式変更はここをクリックします

申請書の追加は、修正の際に用いた手順(2-1.申請書の付け直し)と同様で行えますが、上記の赤枠で記載してある項目につきましては、お間違え無い様な設定を行って下さい。

申請ファイル選択の構成



2. 施術報告書作成機能の拡張

【施術報告書作成機能の変更点】

平成30年10月2日よりご提供しております、施術報告書作成機能をお客様のご意見に合わせ、マイナーバージョンアップを行わせて頂きました。
基本的な運用方針に変更はございませんが、一部の機能の解釈や、操作方法などに変更がありますので本紙をご参照下さい。

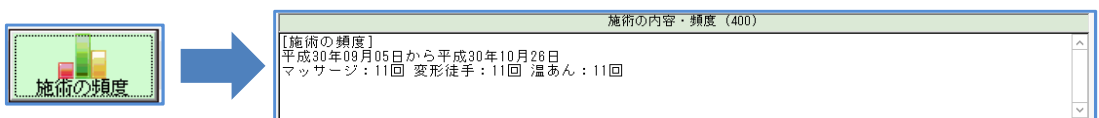
1-1 一覧画面表示項目の変更

- ① 主担当による検索が可能になりました
- ② 一覧表示が病院単位での表示に変更されました。

- ③ WEBシステムからの報告書コピー機能で、取込み対象のデータに対する報告月が選択可能になりました。

1-2 施術報告書編集機能の変更

- ① 報告書作成時の同意期間が表示されるようになりました。
- ② 施術者名の初期表示が自動で行われます(主担当を表示)
- ③ 施術の頻度は自動表記ではなく、ボタンクリックによる表記に変更されました。
また、頻度は同意期間内の施術実績を元に回数を表記する方法に変更されています。



- ④ 実績の参照が可能となりました。
このボタンをクリックする事で、直近6ヶ月分の施術実績(和側での実績)を表示する事が可能です。実績内容を確認し報告の対象か否かの判断が可能です。

過去6ヶ月間の施術頻度									
施術年月	マッサ	変形徒手	温あん	電気光線	はり	ぎゅう	電気併用	施術回数	
1 平成30年10月	9回	9回	9回	-	-	-	-	9回	
2 平成30年09月	2回	2回	2回	-	-	-	-	2回	
3 平成30年08月	-	-	-	-	-	-	-	-	
4 平成30年07月	-	-	-	-	-	-	-	-	
5 平成30年06月	-	-	-	-	-	-	-	-	
6 平成30年05月	-	-	-	-	-	-	-	-	

本画面は参照のみの画面となります。
この画面より施術の頻度等を出力する事はできません。

1-3 施術報告書書式の変更

別添 1・2 (別紙 6)

施術報告書

① 中央病院
小倉 正 先生

○ 以下のとおり、施術の状況をご報告いたします。

○ 本報告を御覧いただくとともに、直近の診察に基づいて、施術継続の再同意の可否についてご判断いただきますようお願いいたします。

○ ご不明の点や特段の注意事項等ありましたら下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

患者氏名	佐藤 花子
患者生年月日	昭和 7 年 1 月 31 日
施術の内容・頻度	[施術の頻度] 平成30年07月27日から平成30年08月15日 マッサージ：4回 腰部の鈍痛、筋緊張に対し手技療法 下肢の筋緊張緩和を目的に下肢ストレッチ、また、姿勢維持のため頸肩部から背部にかけ手技療法も行っています。
患者の状態・経過	腰部から下肢にかけての筋緊張があり鈍痛もあるご様子です。 歩行安定のため歩行練習を継続して行えるよう、腰部から下肢にかけての鈍痛やたるさ軽減の為にプログラムを実施。これにより歩行練習が問題なく行えております。 歩行練習後に疲労、疼痛が出現しないようにケアを継続して行って参ります。
特記すべき事項	物忘れが出てきており、運動指導などをさせて頂いていても次回の治療時に忘れていることがあります。 引き続きお声掛けを行っていきます。

平成 30 年 9 月 23 日 施術所名 シアイデイ治療院
住所 東京都新宿区三栄町22
電話・FAX番号 03-0000-1234 03-0000-6789
メールアドレス 001@testmail.co.jp
施術者氏名 施術者A

① 病院名と担当医師名(敬称:先生)が記載されるようになりました。

一以上